

ポエム No.5

どれだけ寂しかったろう
どれほど幸せになりたかったろう
偽物でもいいからって逃げ込んで
つかの間の天国で白昼夢にまどろんで
心身ともに半分くらい生死不明なだけで
それでも孤独が過ぎる現実を直視するより
全然ずっとマシなんです
人には夢が必要なんです

はかなき人工夢は無味無臭
本物の理想をこの世界に出現させるためには
小さなリアルな種をやさしくつまんで
手のひらに包んで願いを3回大声で唱えたら
あとは地面に埋めて果報は寝て待てなんです
大輪の花が惜しげもなくふりまく芳香で
あなたはきつと目覚めるでしょう

理由は探してもたぶんそれ違うってなるから
放っておくのがオススメです
あと趣味の園芸もオススメです